



市政報告

ヒットエンドラン通信



横濱市会議員

竹内やすひろ

横浜市がん撲滅対策推進条例

横浜市では、がんの撲滅を目指し、国のがん対策基本法及び神奈川県がん克服条例の趣旨を踏まえた「横浜市がん撲滅対策推進条例」平成26年に決めました。がん対策に関する施策の基本となる事項を定め、がんの予防及び早期発見、全ての市民が適切ながんに係る医療を受けられるようにするための総合的ながん対策を推進することを目的とした条例です。

条例の主旨

日本人の死亡原因の第1位はがんによるもので、およそ3人に1人ががんによって亡くなっています。がんの罹患率は年々増加傾向にあり、横浜市民にとって今や特別な疾病とはいえない。がんと向き合い、その撲滅に向けた総合的な対策を講ずることは急務です。現在、横浜市においては、がん医療に対する調査、最新医療技術の研究を進めるとともに、地域がん診療連携拠点病院の指定などの政策を推進していますが、今後、更に患者の目線に立ったきめ細やかな取組を計画

的に進めていく必要があります。そして、その取組は、がんの疾病としての特質に鑑み、予防・早期発見・発症部位や発見時期によって異なる医療提供・最新情報の提供・再発防止・緩和ケア・患者家族等関係者への支援等をそれぞれが分断されることなく、患者の就労支援を含め、患者が社会との関わりを保ちながら水準の高い医療と生活を共に享受できるものとしていかなければならなりません。国及び神奈川県のがん施策に連動しつつ、横浜市の取組ががんと向き合う全ての関係者のより強力な支えとなることを目指し、横浜市がん撲滅対策推進条例を制定されました。(要旨)

市民の責務

市民の責務としては、以下の事が定められています。

●第3条 市民の責務

市民は、市が実施するがん対策に関する施策に協力し、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣及び生活環境が健康に及ぼす影響等がんに関する正しい知識を持ち、がんの予防に必要な注意を払うよう努めるとともに、積極的にがん検診を受けるよう努めなければならない。



がん早期発見への取組み

●第7条 では、がんの早期発見に資するよう、保健医療関係者、がん患者等関係団体等と連携し、がん検診の受診率及び質の向上等を図るための取組みが定められています。

- (1) がんの早期発見の重要性に関する啓発及び広報
- (2) がん検診の受診が可能な医療機関等の周知
- (3) がん検診の受診に係る費用の助成
- (4) 年齢、性別等を考慮したがん検診の受診の勧奨
- (5) がん検診の精度管理の充実
- (6) がんの早期発見の推進に関し必要な施策

横浜市会議員

竹内やすひろ (たけうちやすひろ)

神奈川県政務調査事務所

横浜市神奈川区大口通り127-16コスガビル1F

TEL : 045-716-6822 FAX : 045-716-6823

ホームページ <http://takeuchi.180r.com>

E-mail mail@takeuchi.180r.com



市会運営委員会副委員長 水道・交通委員会
 新たな都市活力推進特別委員会
 公明党神奈川県本部 幹事長代理
 公明党神奈川支部 支部長
 防災士

公式ホームページ

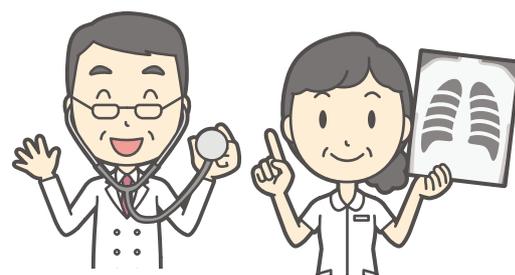
<http://takeuchi.180r.com>



竹内やすひろ
facebook

横浜市のがん検診の状況

横浜市のがん検診受診率の目標は国と同様に、平成28年のがん検診受診率を、50%（胃、肺、大腸がんは当面40%）としてしています。胃がん、肺がん、大腸がんは目標を達成し、子宮がん及び乳がんについても、受診率は着実に向上しています。（平成29年度横浜市がん撲滅対策推進条例に基づく実施状況報告書）



《受診率の実績》

	平成 22 年 実績	平成 25 年 実績	平成 28 年 実績	【参考】 平成 28 年 全国平均
胃がん	32.0%	37.6%	42.6%	40.9%
肺がん	20.8%	37.6%	45.5%	46.2%
大腸がん	21.7%	35.8%	41.9%	41.4%
子宮がん	39.6%	44.6%	46.1%	42.3%
乳がん	41.5%	43.0%	45.7%	44.9%

※ 国民生活基礎調査に基づく市民のがん検診受診率

横浜市が実施する検診事業の受診者数の推移

●受診率向上に向けた取組

子宮頸がん、乳がんの検診初年度の方など約5万人を対象に無料クーポン券を送付しているほか、無料クーポン券の対象者以外の方（約186万人）に個別の受診勧奨を行いました。勧奨通知は、対象者の性別や年齢に合わせた内容でお送りしています。さらに、無料クーポン券または受診勧奨通知が送付された方のうち特定の年齢の方（20・25・30・35歳（女性）40・45・50・55・60歳（男女）約34万3千人）へ再勧

奨通知を送付し受診の働きかけを強化しました。（実施状況報告書）



単位：人

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
胃がん	52,845	58,835	64,093	59,967	58,458
肺がん	45,572	62,723	80,116	89,356	94,505
大腸がん	136,420	151,264	162,283	138,088	136,874
子宮がん	101,294	130,797	111,329	114,070	114,924
乳がん	60,656	68,794	77,504	68,883	59,791
計	396,787	472,413	495,325	470,364	464,552